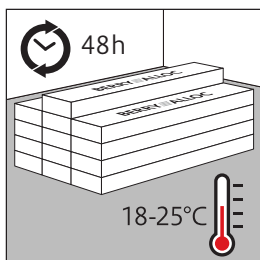


施工マニュアル

PURE CLICK 55は家庭用、且つ商業施設(店舗、ホテル)のどちらにも適した製品です。
施工の際は必ず下記の施工要領に沿って施工を行ってください。

1. 準備



まず平面な床に梱包された商品を置きます。商品を保管する際は高く積み過ぎない様にして下さい(縦に最大5箱まで)。

施工を始める前に、推奨室温(18 - 25°C)で少なくとも48時間の順応時間をとって下さい。

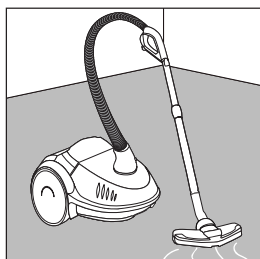
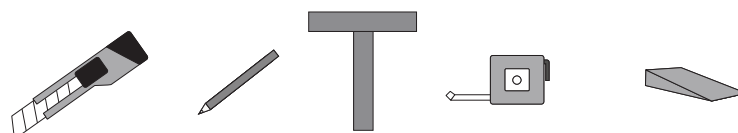
この室温を施工中そして少なくとも施工後24時間は、保つようにして下さい。

※保管の際は必ず室内で保管して下さい。

※箱に衝撃を与えたり、ぶつけたりするとクリックが破損しますので取扱いには注意してください。

道具

カッターナイフ(もしくは鋸)、鉛筆、T字定規、メジャー、スペーサー



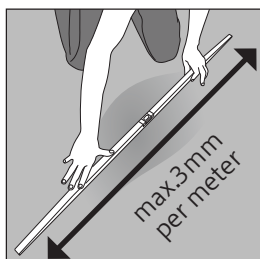
下地床

下地準備を入念に行うと、施工後の仕上がりが段違いに良くなります。下地に凹凸(1mあたり、3mm以上)が存在すると、それが床材に伝わり、表面に凹凸が生じます。

下地床は必ず湿気や汚れ、凹凸の無い状態にし、漆喰、ペイント、接着剤、油、グリースの跡、繊維製床材(カーペット、ニードルフェルト等)、破片(釘も含む)を取り除き、掃除機を掛けて下さい。

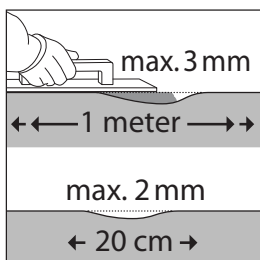
PURE CLICKはコンクリート、タイル、木床など硬質床材上に施工する事ができます。

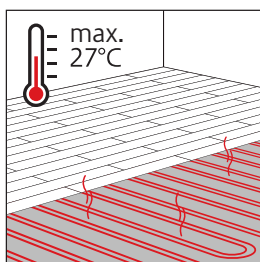
PURE CLICKは水に対して反応しませんが、下地部分は湿気による諸問題が起こる可能性がある為、必ず確認して下さい。湿気が生じている場合は十分に乾燥させて下さい。過度の湿気が生じる環境下では、臭いやカビが発生する恐れがあります。



下地床の凹凸が1mあたり最大3mm以下、そして20cmあたり2mm以下である事を確認して下さい。もし下地の凹凸がその上限を超える場合、必ず平らにする為の処理をして下さい。

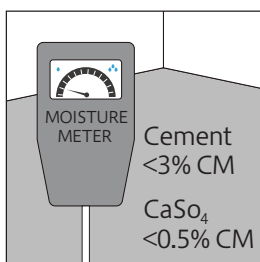
PURE CLICKの施工の際、不明な点があれば販売店までお問い合わせください。





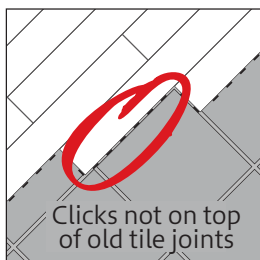
床暖房

PURE CLICKは床暖房（温度が27℃以下）に対応しております。
 施工前24時間と施工中は必ず床暖房を使用しないで下さい。施工完了から24時間後、1日に5℃ずつ温度を上げ、最終的に27℃になる様に調節して下さい。電熱線タイプの床暖房をご使用の場合は、60W/m²を超えない事をお勧め致します。



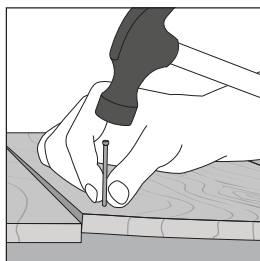
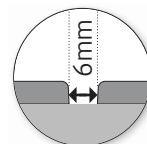
コンクリート／モルタル系下地の場合

新しいコンクリートは十分に乾燥させて下さい。下地の水分含有量は必ず8%以下を維持する様にして下さい。
 表面の欠陥は、適切な修繕剤を使用し、修復する様にし、且つ下塗り剤が必要か否か確認して下さい。そして掃除機などを使用し、全ての破片やゴミを取り除いて下さい。



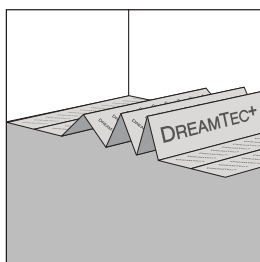
硬質タイル上への施工

湿気を起因とする諸問題が生じていないか確認して下さい。
 目地の溝が巾5mm、深さ4mmを超えている場合は、目地溝を埋める様にして下さい。
 そして“必ず”クリック部分が、タイルの目地に重ならない様にして下さい（上下運動によりクリックが破損する可能性があります）。



木床上への施工

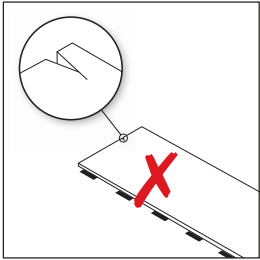
害虫被害を受けていないか確認して下さい。
 また、床面に凹凸がなく、釘などで床に固定されているか確認して下さい。



アンダーレイ

DreamTec+ は歩行音を軽減します。他同類製品を使用すると、目地が開き、取り返しのつかない損傷が起こる可能性があります。

2. 確認事項（施工前）

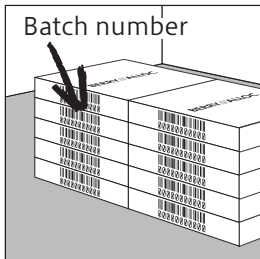


PURE CLICKの屋外での使用は推奨しておりません。

長時間直射日光に当たる環境下での保管・使用は避けて下さい。強烈な太陽光、熱、大きな温度変化は製品を劣化させる可能性があります。

施工前、施工中共に、最適な光の環境下で、全製品に破損が無いか確認して下さい。もし破損があれば、使用しないで下さい。

同じ箱から使用するのではなく、各箱の製品が隣り合う様に混在させると、更に自然な風合いを生み出す事ができます。

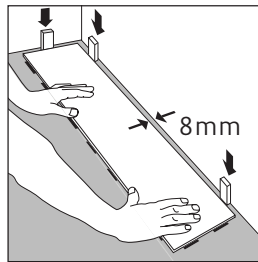
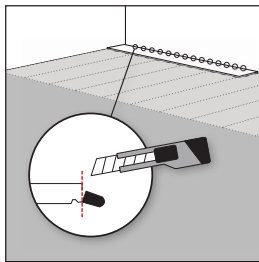
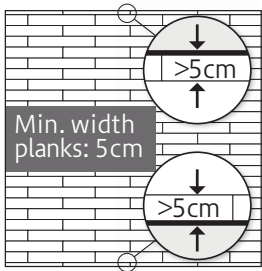


タイル: 必ず同バッチ番号製品を使用する様にして下さい。バッチ番号は梱包の横に記載されています。

3. 施工方法

再度、全製品に破損が無いか施工前に確認して下さい。

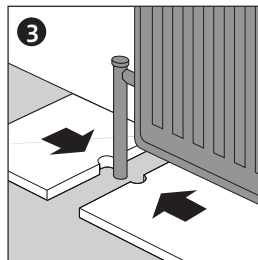
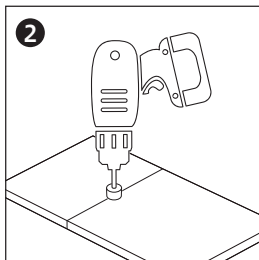
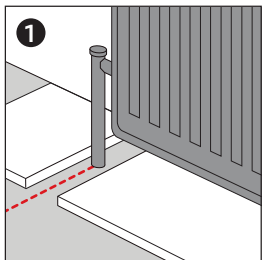
PURE CLICKは、どの方向にも簡単に動かせるように釘などで下地床と固定せずに、壁との間に十分なスペースを設けて施工して下さい。床施工は必ず内装工事の最後に行ってください。キッチン棚、暖炉等はPUREの上に施工する事はできません。

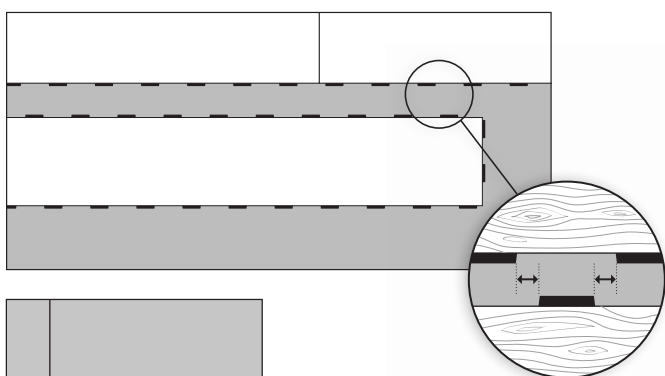


施工前に、部屋の寸法を測定して下さい。必要であれば、最初の列のパネルを切り、部屋寸法に合う様にして下さい。最初と最後の列のパネルの幅が5cmを下回らない様にして下さい。

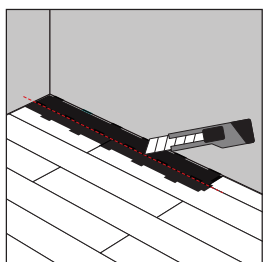
もし最初のパネルのトリミングが必要なければ、パネル壁側のクリック部分を切り取って下さい。

壁をはじめとする部屋に設置されているものに接する部分には必ず2~3mmの隙間を空ける様にして下さい(パネルが熱により拡大する可能性がある為)。

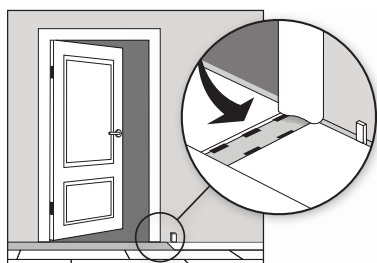
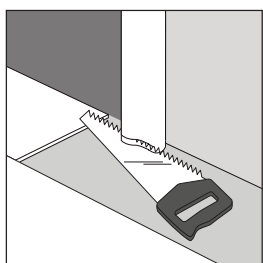




クリックは必ず、繋ぎ合わせるパネルの2つのクリックの丁度中央に位置する様に接合する必要がある。同列の2つ目のパネルからは、短辺から先に繋ぎ合せ、その次に長辺を繋ぎ合わせる。



最後のパネルを施工する為には、一つ手前のパネルに重なる様に最後のパネル裏返して乗せ、重なる部分を線で引く。そこを目印に切断し、最後の部分にはめ込む。
この方法は、各列の最後の部分で使用する。



ドアまわりの施工の際は、ドア横にパネルを裏返して下地の上に置き、そして床から商品の厚みを確保しスペースをつくる為に鋸などで切り落とします。その後、商品を適切な大きさに切断し、ドア下へスライドさせ施工します。

4. 仕上げ



PURE CLICK副資材をご使用頂くと、完璧な仕上がりになります。
巾木を直接床に、接着剤やシリコンで接着しないで下さい。

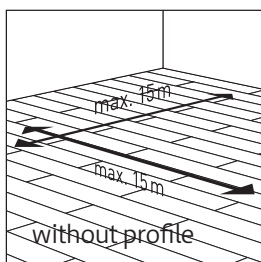
5. メンテナンス

今後の修繕も考慮し、残りの製品を保管して下さい。

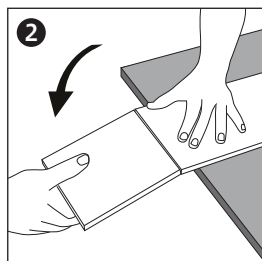
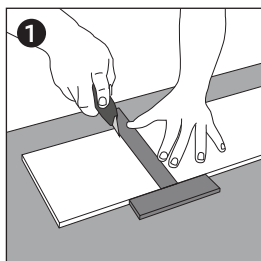


ドアマット

床を最善の状態にしておく為に、全ての入り口に裏地が非ゴム製のドアマットを置く事をお勧め致します。ドアマットを設置する事により、靴底に付着したゴミなどによる床の摩擦を防ぎ、ダメージを軽減する事ができます。“必ず”裏地がゴム製のモノを使用しないで下さい（長期間の使用は、床材にゴム汚染が生じる原因となります）。

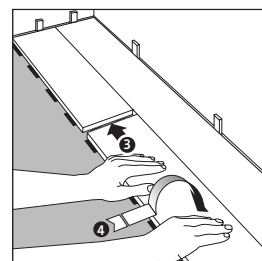
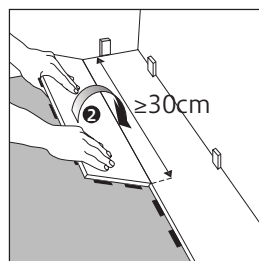
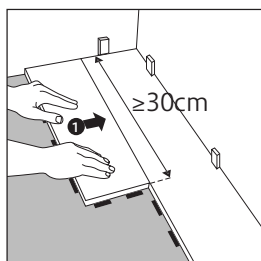
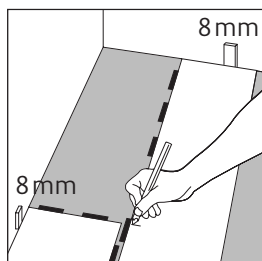
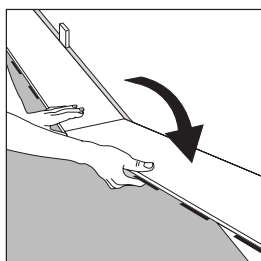


推奨する最大の部屋の大きさは20×20mです。プロファイルを使用する場所は扉部分、そして部屋の一边が20mを超える場所です。
そして異なる箱の製品を混在し、施工する様にして下さい。より自然な風合いを生み出す事ができます。

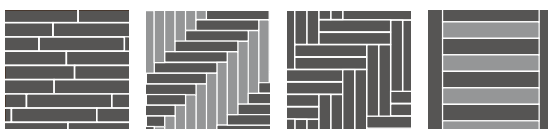


絶対にプラークを繋ぎ合わせる際に、ハンマーを使用しないで下さい。切断する際は、カッターナイフでも切断可能です。

長方形製品

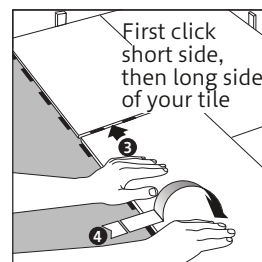
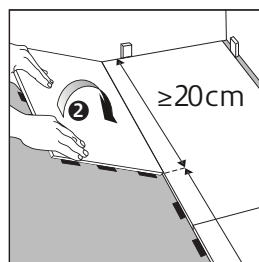
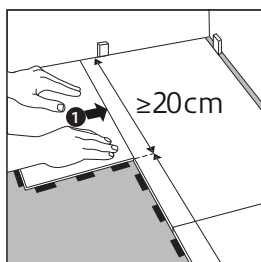
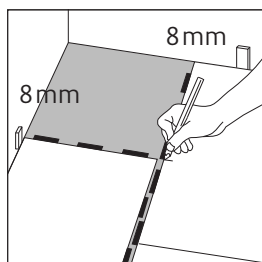
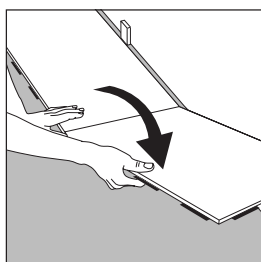


常に、次の列を開始する際は30cm以上のパネルを使用して下さい。30cm以上であれば切断後の残った端材も使用できます。

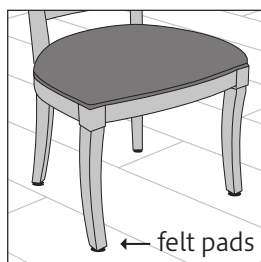
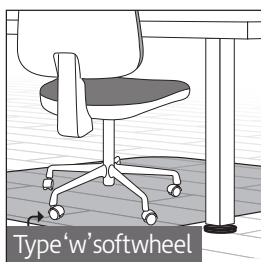


PURE CLICK施工パターン

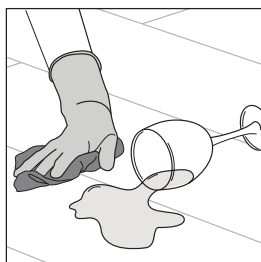
正方形製品



常に、次の列を開始する際は20cm以上のパネルを使用して下さい。20cm以上であれば切断後の残った端材も使用できます。



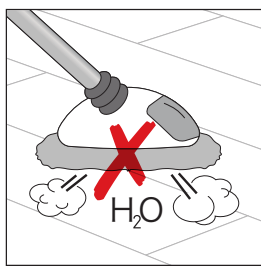
キャスターチェア、家具脚部分、運動器具等はゴム製のキャスターでないものを推奨致します。家具脚や椅子脚の部分には、柔軟性のある、非ゴム製のカバーをして下さい。



日常の清掃

汚れ・埃をブラシや掃除機で取り除いて下さい。汚れが付着した時には弊社CLEANERをご使用ください。

床は水気を帯びると、より滑る様になります。したがって水がこぼれたら直ぐにふき取る様にしてください。絶対に塩素系の溶剤を使用しないで下さい。そしてワックスやニスで塗装をしないで下さい。



※施工の際には、必ず施工マニュアルを守って行ってください。正しい方法で施工されない場合、不具合が生じる恐れがあります。